

未来を拓き ともに生きる豊かな社会を創る子どもを育てる岩手の教育

「未来を拓き ともに生きる豊かな社会を創る子供を育てる岩手の教育」の大会主題とあわせて中学校の研究主題に「新たな時代を切り拓き よりよい社会を創り出していく日本人を育てる岩手の中学校教育」を掲げ、令和2年度第57回岩手県小中学校長研究大会花巻大会を10月9日に開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、参集しての開催を見送り、『大会研究報告』をもって開催に替えることとなった。

新しい学習指導要領が小学校は今年度から、中学校は次年度から全面実施となる節目の年であり、2年に1度、450名を超す小・中学校長が一堂に介し、教育課題に対応すべく重ねた研究成果の発表や意見交流の貴重な機会ではあったが、学校教育の基盤である安全安心の確保のため、苦渋の決断となった。

これまで各地区において重ねてきた研究の成果については、本県の教育課題に真摯に向き合う校長先生方の高い課題意識に基づき研究報告書にまとめられており、今後の学校経営に必ずや役立つものであると認識している。

【中学校長会調査研究報告】

『よりよい社会を創り出していく力を育むための学校経営の改善・充実に向けて』

研究調査部長 菅井雅之

(1) 直面する中学校今日の現状と課題について

情報化、グローバル化といった予測を超える社会の変化を前向きに受け止め、持続可能な社会の創り手として予測不可能な未来社会を自立的に生き、社会の形成に参画するための資質・能力を一層確実に育成することが求められている。

(2) 令和2年度岩手県中学校長会調査結果の概要

- ①働き方改革に係る調査結果
- ②部活動指導に係る調査結果
- ③進路指導に係る調査結果
- ④不登校生徒に係る調査結果
- ⑤情報機器使用に係る調査結果

(3) まとめ

①県中学校長会の取組

会員相互の情報交流の活発化、各種調査の実施と結果の共有、学力保障の取組

②今後に向けて

情報交換と情報共有、課題解決につながる調査結果と分析の活用

【中学校分科会】

分科会	分科会テーマ	発 表 題	地 区	学 校	発 表 者
教育課程	第一 創意工夫を生かした特色ある教育課程の編成・実施	生徒と向き合う時間を生み出す 教育課程の工夫・改善 ～「やめる」「変える」「減らす」で、 生徒と向き合う時間の確保を～	盛岡	盛岡地区中学校長会	
		キャリア教育の推進と校長の関わり ～5日間の社会体験学習の実施に向けて～	一関	川崎中学校	及川 公子
特別活動	第二 自らの生き方を考え、主体的に進路を選択する指導の充実	社会的・職業的自立に向けた キャリア教育の推進 ～キャリア教育における「総合生活力」と 「人生設計力」の確かな育成に向けて～	花巻	花巻地区中学校長会	
		郷土に愛着と誇りをもち、主体的に 夢に向かっていく児童生徒の育成 ～「いのちの教育」や「ふるさと科」の 実践を通して～	釜石	釜石地区校長会	
生徒指導	第三 学校生活に適応し豊かな学校生活を築く指導の充実	自己肯定感を高め、 豊かな学校生活を築く指導の在り方 ～生徒質問紙の結果を生かした生徒指導を通して～	遠野	遠野地区校長会	
		生徒の主体的な取組による 情報モラル教育の在り方 ～校長としてはたらきかけを通して～	二戸	二戸地区校長会	
学校経営	第四 時代の要請に応える学校経営の充実	「活力ある葛巻を創造するたくましい生徒」 の育成を目指す学校経営 ～ふるさとキャンパスプロジェクトを活かした 4校種連携の在り方～	岩手	江刈中学校	高橋 治
		生徒が安全・安心に生活できる学校経営 ～中学校間の連携を組織化した喫緊課題への対処～	宮古	宮古地区中学校長会	